

## 平成24年度私立学校初任者研修 北海道・東北地区研修会実施報告

本年度の私立学校初任者研修北海道・東北地区研修会が、平成24年8月1日（水）から8月3日（金）の2泊3日の日程で、ホテルメトロポリタン秋田で開催され、北海道および東北6県より77名の参加があった。

まず初めに、当研究所の中川武夫所長による講義「私学人として」では、現在の私学の置かれた厳しい状況をふまえて、私学教員としての心構えが説かれた。

また、分科会では、学習指導、生徒指導、学級経営、特別活動の4テーマに分かれて、それぞれのテーマにつ



いての討議がなされ、初任者の先生方は、それぞれの勤務校でさまざまな問題点を抱えている。それらをどう解決していけばいいのか、同じ悩みを抱える他校の現状を知ることができる貴重な意見交換であった。



2日目の研修は、人材育成コーディネーター・ミズ・インターナショナル代表、水元澄子氏による講義「企業から学ぶービジネスマナー入門ー」から始まった。近年、教員を見る保護者の視線が厳しい。最低限の社会人としてのマナーを身につけていることは、必要なことである。との水元氏の講演の後、2グループに分かれてマナー実習を行った。ロールプレイングを取り入れた実習に、受講者たちは熱心に取り組んでいた。



2日目の研修は、人材育成コーディネーター・ミズ・インターナショナル代表、水元澄子氏による講義「企業から学ぶービジネスマナー入門ー」から始まった。



午後からは、前日の分科会の続きを行った後、秋田大学教授の阿部昇氏による講義「魅力ある授業と効果的な学習指導」へと続いた。実際に授業をする時、教員は的確な指導をしなければ効果的な学力向上は望めないなど、教師が注意すべきことを、わかりやすく解説していただいた。

最終日の3日目には、分科会報告および質疑応答後、閉会式で修了証が授与され、この研修を終了した。